

電波新聞

2020年(令和2年)

7月23日

(木曜日)

発行所 電波新聞社

東京本社

〒141-8715

東京都品川区東五反田

1-11-15

◎03(3445)6111(大代表)

大阪本社

〒541-0045

大阪府中央区道修町3-2-6

(ウエムラビル4階)

◎06(6203)3361(大代表)

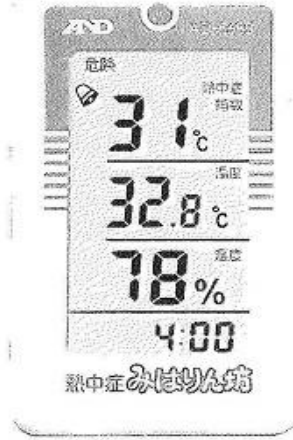
©電波新聞社 2020

熱中症指数計市場が拡大

コロナ禍
の夏本番 マスク着用で警戒感高まる

新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言が全面解除された5月25日、環境省などは今年の熱中症の予防指針を発表した。「新しい生活様式」により、マスクの着用が求められる異例の生活環境となることから「例年以上に熱中症に気をつけることが重要」と強調。計測・健康機器を扱う各メーカーは、熱中症対策となる指数計などをそろえて需要期に備える。

環境省と気象庁は7月1日 指数(WBGT)などの情
日から「熱中症警戒アラ
報を、関東甲信地方の1都
ト」を発表し、熱中症への 8県で先行して提供してお
注意を促す取り組みを開始 り、来年度から全国に展開
した。観測地点ごとの暑さ する予定だ。



タイマーで時間管理で
きるエー・アンド・デ
イの「AD-5688」

WBGTは、熱中症予防
のためにISOなどで国際
的に規格化されている指
標。気温や湿度、日射・輻
射(ふくしゃ)などを基に
算出される。

近年猛暑が続く熱中症へ
の警戒感が高まる中、各社
はWBGT値を表示する熱
中症指数計を多数投入。市
場が拡大している。

電子計測器や産業用重量
計を扱うエー・アンド・デ
イは、計11機種の中熱中症指

数計をそろえる。

太陽照射のある屋外で
は、気温や湿度のほかに太
陽や地面からの輻射熱の影
響を受けるため、黒球の付
いた熱中症指数計で測定す
る必要がある。「AD-5
695-DL」は直径75
mmの球形でロゴ付きの
ハイエンドタイプだ。

09年、黒球を使用せずに
WBGTを表示する指数計
を初めて製品化した。「A
D-5688」は黒球を使
わない屋内タイプで簡易タ
イマー付き。製鉄会社のニ
ーズから開発され、50度を
超すような過酷な環境で働
く従業員の休憩時間管理な
どに使われている。

同社の熱中症指数計の販
売台数は17年度の約6万台
から19年度には約11万15
00台へ大きく伸長。通販
の売上げも19年度は15年度
比180%超と急増した。
6月1日付で通販の専門組

織「eビジネス課」を新設
し、ECサイト運営会社へ
の提案を強化している。